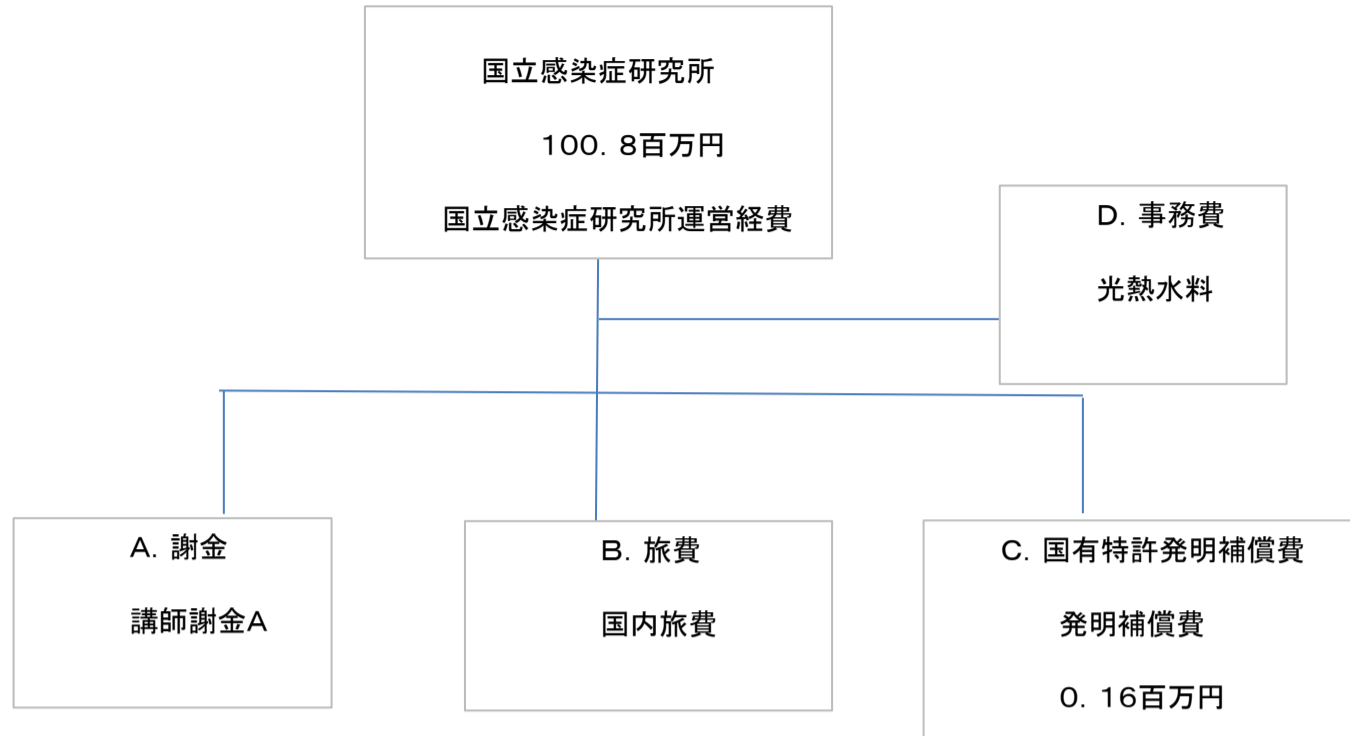


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	国立感染症研究所運営経費	担当部局庁	国立感染症研究所	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度	担当課室	総務部会計課	課長 星野 真			
会計区分	一般会計	施策名	IV 3 4				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立感染症研究所がその業務を行うために必要な一般事務経費、旅費、光熱水料、試験検査材料費等						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国立感染症研究所の業務として血清情報管理室の運営、ハンセン病に関するレファレンス等を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	102	101	102	104	102
		補正予算					
		繰越し等					
	計	102	101	102	104	102	
	執行額	102	101	101			
執行率 (%)	100.0%	100.0%	99.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	研究所の運営費であるため、定量的な成果指標を示せない。	成果実績		-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	研究所の運営費であるため、定量的な成果指標を示せない。	活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
				-	-	-	-
単位当たりコスト	- (円/)	算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	謝金	0	0				
	旅費	1	1				
	血清情報管理室運営経費	6	6				
	光熱水料	84	84				
	試験検査費	9	9				
	レファレンス経費	1	1				
	発明補償費	3	1				
計	104	102					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国の感染症対策に寄与する事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	感染症法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業である。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	会計法に基づき適切に契約を行い、競争性を確保している。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-
点検結果	<p>運営に係る光熱水費の支出、運営事務経費に必要な消耗品の購入文具等として執行している。光熱水料については、積極的な節電により無駄をなくし、消耗品の購入については、適切な在庫の管理や購入品の精査を行う等、引き続き効果的な予算執行に努めたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>本事業は、国立感染症研究所の試験研究業務の遂行に必要な経費であり、引き続き適切な予算措置とすること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	620	平成23年行政事業レビュー	561

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.講師A			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	講師への講演謝金(講師A)	0			
計		0	計		0
B.個人A			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	国内旅費(個人A)	0			
計		0	計		0
C.職員A			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
国有特許発 明補償費	特許発明補償費(職員A)	0			
計		0	計		0
D.カルガーリブリ			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	外国雑誌購入	17			
計		17	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	講師A	講師謝金	0.0123		
2	講師B	講師謝金	0.0123		
3	講師C	講師謝金	0.0123		
4	講師D	講師謝金	0.0123		
5	講師E	講師謝金	0.0123		
6	講師F	講師謝金	0.0123		
7	講師G	講師謝金	0.0123		
8	講師H	講師謝金	0.0123		
9	講師I	講師謝金	0.0123		
10	講師J	講師謝金	0.0123		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	国内旅費	0.04		
2	個人B	国内旅費	0.04		
3	個人C	国内旅費	0.04		
4	個人D	国内旅費	0.04		
5	個人E	国内旅費	0.04		
6	個人F	国内旅費	0.04		
7	個人G	国内旅費	0.04		
8	個人H	国内旅費	0.04		
9	個人I	国内旅費	0.03		
10	個人J	国内旅費	0.03		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	職員A	国有特許発明補償費	0.06		
2	職員B	国有特許発明補償費	0.05		
3	職員C	国有特許発明補償費	0.01		
4	職員D	国有特許発明補償費	0.007		
5	職員E	国有特許発明補償費	0.004		
6	職員F	国有特許発明補償費	0.003		
7	職員G	国有特許発明補償費	0.003		
8	職員H	国有特許発明補償費	0.002		
9	職員I	国有特許発明補償費	0.002		
10	職員J	国有特許発明補償費	0.001		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京電力(株)	電気代	44.37	2	100
2	武陽ガス(株)	ガス料	38.4	随意契約	
3	東京都水道局	水道料	15.31	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					